

資料10

令和5年度 四国森林管理局  
造林・生産・収穫事業の発注予定情報に係る説明会

経理課資料

## 電子調達システム事業者説明

○電子調達システムの概要 18ページ

○電子契約システムの概要 9ページ

○電子契約締結の流れ(簡易版) 1ページ

# 電子調達システム事業者説明

## 電子調達システムの概要

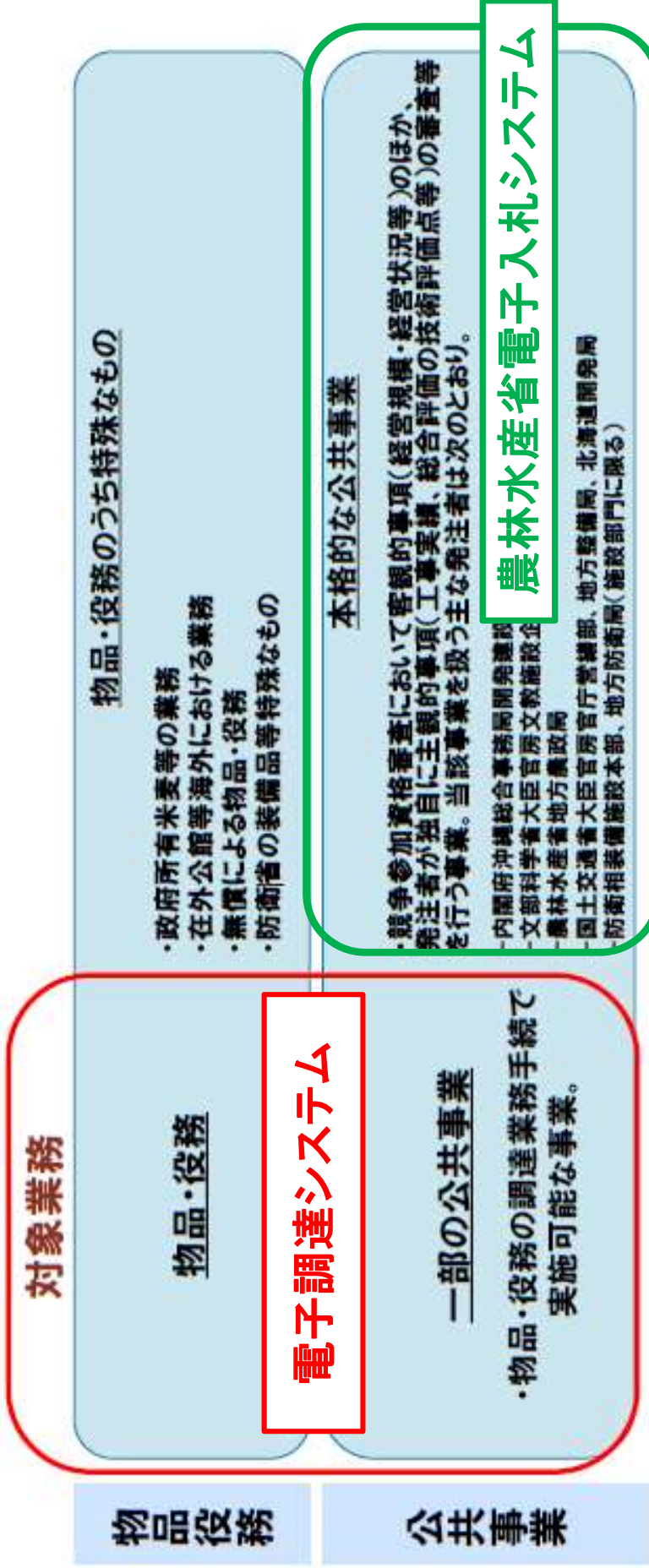
令和5年 2月  
四国森林管理局 経理課

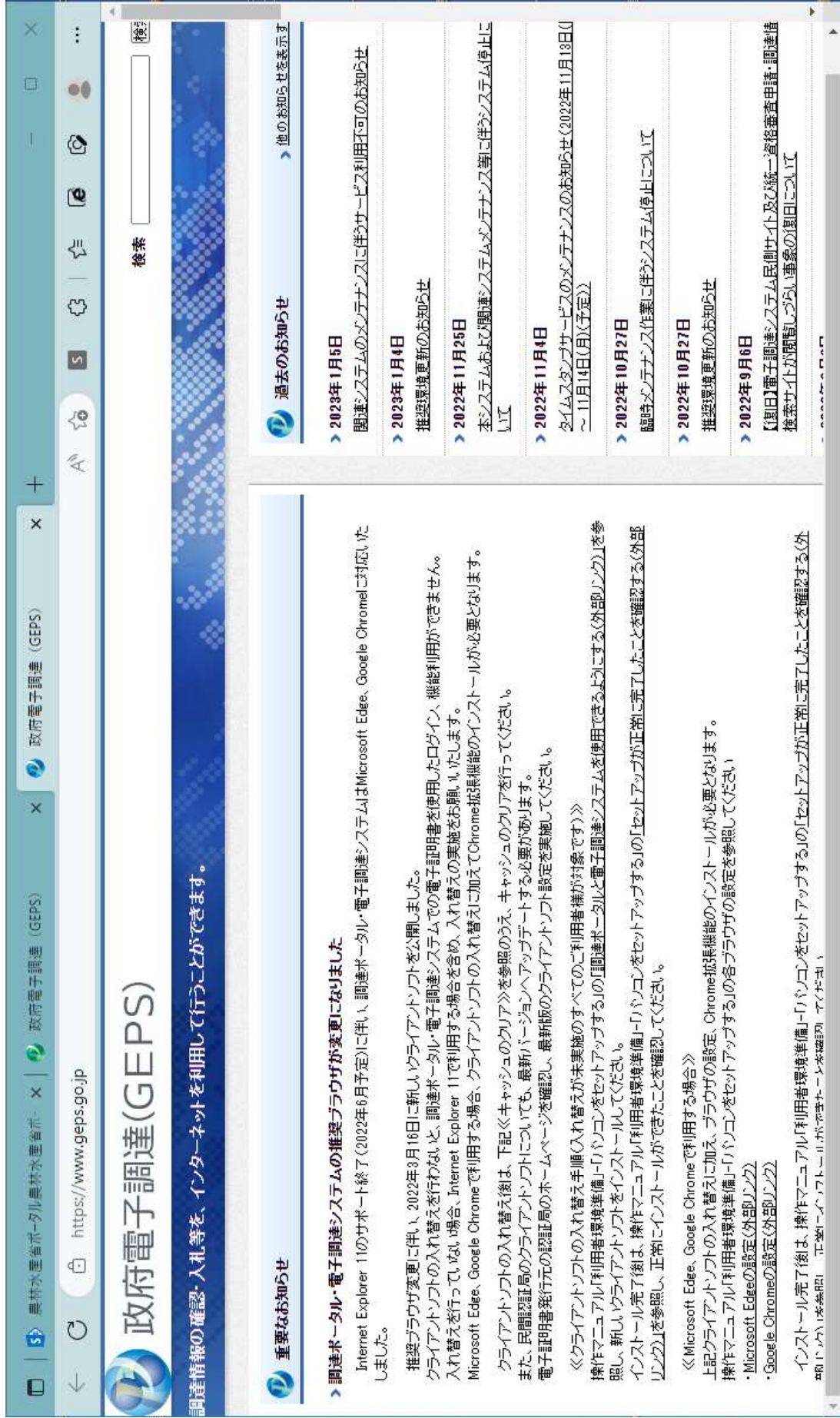
# 1. 電子調達システム導入の経緯

「調達業務の業務・システム最適化計画」(平成21年8月28日各府省情報化総括責任者(CIO)連絡会議決定)において、各府省等で異なる契約書等の様式及び業務処理の標準化、決裁階層の見直しを図るとともに、調達手続に係る一連の業務を電子化する「電子調達システム」を全府省等に導入するとされ、平成26年3月から各省庁において運用が開始されています。

# 2. 政府電子調達システムとは

政府電子調達システムとは、政府が行う、「物品・役務」及び「一部の公共事業」に係る一連の調達手続をインターネット経由で電子的に行う府省共通のシステムです。





政府電子調達 (GEPs)

調達情報の確認・入札等を、インターネットを利用して行うことができます。

重要なお知らせ

- 調達ポータル・電子調達システムの推奨ブラウザが変更になりました  
Internet Explorer 11のサポート終了(2022年6月予定)に伴い、調達ポータル・電子調達システムはMicrosoft Edge、Google Chromeに対応いたしました。  
推奨ブラウザ変更に伴い、2022年8月16日に新しいブラウザソフトを公開しました。  
クライアントソフトの入れ替えを行わないで、調達ポータル・電子調達システムでの電子証明書を使用したログイン、機能利用ができません。  
入れ替えを行っていない場合、Internet Explorer 11で利用する場合を含め、入れ替えの実施をお願いします。  
Microsoft Edge、Google Chromeで利用する場合、クライアントソフトの入れ替えに加えてChrome拡張機能のインストールが必要となります。  
クライアントソフトの入れ替え後は、下記「キャッシュのクリア」を参照のうえ、キャッシュのクリアを行ってください。  
また、民間認証局のクライアントソフトについても、最新バージョンへアップデートする必要がある場合があります。  
電子証明書発行元の認証局のホームページを確認し、最新版のクライアントソフト設定を実施してください。  
「クライアントソフトの入れ替え手順(入れ替えが未実施のすべてのご利用者様が対象です)」を参照し、新しいブラウザソフトをインストールしてください。  
操作マニュアル「利用者環境準備」-「パソコンをセットアップする」の「調達ポータルと電子調達システムを使用できるようにする(外部リンク)」を参照し、正常にインストールができたことを確認してください。  
「クライアントソフトの入れ替え」を参照してください。  
上記クライアントソフトの入れ替えに加え、ブラウザの設定、Chrome拡張機能のインストールが必要となります。  
操作マニュアル「利用者環境準備」-「パソコンをセットアップする」の各ブラウザの設定を参照してください。  
・Microsoft Edgeの設定(外部リンク)  
・Google Chromeの設定(外部リンク)
- インストール完了後は、操作マニュアル「利用者環境準備」-「パソコンをセットアップする」の「セットアップが正常に完了したことを確認する(外部リンク)」を参照し、正常にインストールができたことを確認してください。

過去のお知らせ

- 2023年1月6日  
調達システムメンテナンスに伴うサービス利用不可のお知らせ
- 2023年1月4日  
推奨環境更新のお知らせ
- 2022年11月25日  
本システムおよび関連システムメンテナンス期に伴うシステム停止について
- 2022年11月4日  
タイムスタンパサービスのメンテナンスのお知らせ(2022年11月13日(土)～11月14日(日)(予定))
- 2022年10月27日  
臨時メンテナンス作業に伴うシステム停止について
- 2022年10月27日  
推奨環境更新のお知らせ
- 2022年9月6日  
【復旧】電子調達システム民間サイト及び統一資格審査申請・調達情報検索サイトが閲覧しづらくし、連発の復旧について

### 3. 電子調達システムの導入により期待される効果

#### (1) 企業等の利便性の向上

- ① 調達業務への参加機会の拡大
- ② 一元的な調達情報の提供
- ③ 問い合わせ窓口の一本化

#### (2) 行政事務の簡素化・効率化

- ① 調達業務における契約書、検査調書等の各種様式、書式の標準化
- ② 契約件名等、一連の業務における入力情報の重複排除
- ③ 企業等のシステム利用率の促進

#### (3) 調達業務の信頼性の向上

- ① 進捗管理の明確化による処理遅延の防止
- ② 調達案件の一元管理による重複登録等の防止
- ③ 各種報告や分析のための統計情報の迅速な把握

## 4. 電子調達システムの概要及び事業者のメリット



## 5. 民側利用者において必要な対応

### (1) 競争参加資格(全省庁統一資格)の取得

物品・役務に係る全省庁統一資格を保持しているかどうか確認し、資格を保持していない場合は資格の取得を行います。

### (2) 電子証明書の取得

電子調達システムに対応した認証局が示されており、民側利用者はその中から任意に認証局を選択し、電子証明書の申請を行います。

### (3) 環境設定

使用しているパソコンやネットワークが推奨環境の要件を満たしているか確認し、ログイン方法によるパソコンのセットアップを行います。電子調達システムへのログインし、「クライアント環境確認」ページで電子証明書読み込み確認が正常に動作しているか確認を行います。

### (4) 利用者登録

政府電子調達(GEPS)サイトに掲載されている「電子調達システム操作マニュアル」の「利用者登録と委任編」の手順に従い登録を行います。

※事業者が紙で入札し、電子調達システムで開札、落札結果の登録を行う場合については、民側利用者において必要な対応はありません。



# (1) 競争参加資格(全省庁統一資格)の取得



競争参加資格を取得するサイトは以下のとおりです。

○統一資格審査申請・調達情報検索サイト

<https://www.chotatujoho.geps.go.jp/va/com/ShikakuTop.html>

①インターネット申請と②郵便・持参による申請があります。

②郵便・持参による申請の場合は、以下へ提出してください。

〒780-8528

高知県高知市丸ノ内1-3-30  
四国森林管理局

四国森林管理局 経理課  
専門官(契約適正化担当)

TEL:088-821-2011

**重要なお知らせ**

▶【インターネットによる申請の場合】  
**注意:**●添付書類をPDFファイルで送る場合、「白黒」で張り付けてください。  
●**ネットワークエラー**が生じる場合は、添付書類のみ郵送で申請してください。  
●当該エラーは、ネットワーク上の通信規制でエラーが発生する事象で、当システムの対応で回避することが困難なエラーです。  
●ご迷惑をおかけしますが、上記「**郵送**」による対応をお願いいたします。

▶ **新型コロナウイルス感染症対策の観点から、なるべく人同士の接触を避けるため、可能な限りインターネット申請を御利用くださいようお願いいたします。**

▶ **【納税証明書が取得できない方へ】**  
お知らせ「**新型コロナウイルス感染症の影響により納税証明書【その3の3】又は【その3の2】を取得できない方へ**」をご覧ください。

● 全省庁統一資格を申請する

政府の全調達機関に共通して有効な全省庁統一資格の新規申請、更新申請、及び申請内容の変更等を行うことができます。申請にあたっては、「**ご利用ガイド**」添付書類二覧、各種オンラインを参照してください。

① **インターネットによる申請**

※新規・更新・変更申請が実施できます。

【事前にご確認ください】

[メールアドレス間違い・メール受信不能について](#)  
利用環境

② **郵送・持参による申請**

※新規・更新・変更・再発行・取消申請が実施できます。

# (1) 競争参加資格(全省庁統一資格)の取得

## ①インターネット申請 (P6の①インターネット申請を押下後の画面)

### 新規申請

これまで資格をお持ちでない方は、こちらで一般競争(指名競争)参加資格審査申請の新規申請を行うことができます。

新規申請を行う

・インターネットによる申請ガイド【新規申請】(PDF版)を参照する

新たに競争参加資格を申請する場合は、「新規申請を行う」を押します。

### 更新申請

令和01・02・03年度に有効な資格をお持ちの方は、令和04・05・06年度の更新申請を行うことができます。また、令和04・05・06年度に有効な資格をお持ちの方が再審査を行う場合も、更新申請となります。

更新申請を行う

・インターネットによる申請ガイド【更新申請】(PDF版)を参照する

前回の令和1・2・3年度に競争参加資格を申請していた場合は、「更新申請を行う」を押します。

### 申請内容の変更(変更申請)

現在取得している一般競争(指名競争)参加資格審査申請における届出内容の変更を行うことができます。

内容の変更が可能な項目は、下記の5項目になります。

①住所 ②商号又は名称 ③代表者 ④競争参加を希望する地域 ⑤希望する資格の種類

なお、上記以外の項目は**変更ができません**。  
ただし、等級変動がある場合のみ更新申請してください。

申請内容の変更を行う

すでに競争参加資格を取得して内奥に変更がある場合は、「申請内容の変更を行う」を押します。

## (1) 競争参加資格(全省庁統一資格)の取得

### ②郵便・持参による申請 (P6の②郵便・持参による申請を押下後の画面)

[ホーム](#) > [郵送・持参による申請](#)

● [郵送・持参による申請](#)

※郵便・持参による申請書は、受付窓口である国の機関([受付窓口検索はこちら](#))にご提出ください。

ただし、防衛省大臣官房会計課管理契約係についてはインターネット申請のみの受付です。

申請ガイド

紙面申請書または各種届を、受付・審査窓口に郵送または持参して行う場合にご使用ください。

▶ [申請書記入要項\(新規・更新申請\)\(PDF版\)](#)と、▶ [申請書式](#)をダウンロードして、申請書を作成してください。

▶ [変更・再発行・資格の取消届記入要項\(PDF版\)](#)と、▶ [必要な届書式](#)をダウンロードして、届を作成してください。

-----以下のページは省略-----

申請ガイドにある記入要領を参考に申請様式をダウンロードして申請書を作成してください。

申請書には、新規申請・更新申請、申請内容の変更(変更届)、資格審査結果通知書の再発行(再発行届)、資格の取消(資格の取消届)があります。

作成した申請書は、「全省庁統一資格申請書在中」と明記の上、下記へ提出してください。

〒780-8528 高知県高知市丸ノ内1-3-30

四国森林管理局 経理課 専門官(契約適正化担当) 宛て

TEL:088-821-2011

## (2) 電子証明書の取得

### 電子調達システム対応認証局一覧

認証局	ICカード形式	ファイル形式
NTTビジネスソリューションズ株式会社 <a href="https://www.e-probatio.com/">https://www.e-probatio.com/</a> (e-Probatio PS2 サービスに係る認証局)	○	×
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 <a href="http://www.diacert.jp/plus/">http://www.diacert.jp/plus/</a> (DIACERT-PLUSサービス)	○	×
株式会社帝国データバンク <a href="https://www.tdb.co.jp/typeA/index.html">https://www.tdb.co.jp/typeA/index.html</a> (TDB電子認証サービスTypeAに係る認証局)	○	×
株式会社トインクス <a href="https://www.toinx.net/ebs/info.html">https://www.toinx.net/ebs/info.html</a> (TOiNX電子入札対応認証サービスに係る認証局)	○	×
日本電子認証株式会社 <a href="https://www.ninsho.co.jp/aosign/">https://www.ninsho.co.jp/aosign/</a> (AOSignサービスに係る認証局)	○	×
地方公共団体情報システム機構 (公的個人認証サービス)(マイナンバーカード)	○	×
電子認証登記所 <a href="https://www.moj.go.jp/ONLINE/CERTIFICATION/index.html">https://www.moj.go.jp/ONLINE/CERTIFICATION/index.html</a> (商業登記に基づく電子認証制度)	○	○
セコムトラストシステムズ株式会社 <a href="https://www.secomtrust.net/service/ninsyo/forgid.html">https://www.secomtrust.net/service/ninsyo/forgid.html</a> (セコムパスポート for G-IDに係る認証局 タイプB(一般向け・属性型証明書))	×	○

## (2) 電子証明書の取得

有効期限は最長5年で、下表は2年間の有効期限とした場合の取得費用です。

### 電子調達システム対応認証局一覧

認証局	2年有効期限の場合		セットアップ サービス(有償)
	電子証明	ICカードリー ダー	
NTTビジネスソリューションズ株式会社 (e-Probatio PS2 サービスに係る認証局)	26,180	6,600	有
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 (DIACERT-PLUSサービス)	22,000	7,150	有
株式会社帝国データバンク (TDB電子認証サービスTypeAに係る認証局)	30,800	7,150	有 (高知県のみ)
株式会社トインクス (TOINX電子入札対応認証サービスに係る認証局)	25,300	10,450	無
日本電子認証株式会社 (AOSignサービスに係る認証局)	30,800	9,900	有
地方公共団体情報システム機構 (公的個人認証サービス)(マイナンバーカード) 電子認証登記所	-	3,000～	無
(商業登記に基づく電子認証制度)	8,300	-	無
セコムトラストシステムズ株式会社 (セコムパスワード for G-IDに係る認証局 タイプB(一般向け・属性型証明書))	74,300	9,900	無
	15,400	-	無
	18,040	-	無

※1 令和5年1月現在：詳細については各認証局のホームページ等でご確認ください。

※2 商業登記に基づく法人認証制度による法人認証カードサービスです。電子証明書の取得の際、別途法務局に電子証明書発行手数料が必要  
です。

※3 商業登記に基づく電子認証制度の電子証明書はファイル形式ですが、発行申請に必要なファイル等の作成から、電子証明書の取得、ICカー  
ドへの格納までを行う法人認証カードサービスを行う事業者があります。

※4 個人事業主の方のみ利用できます。

### (3) 環境設定（推奨環境）

電子調達システムを利用するには、事前に調達ポータルでの端末・環境設定と利用者申請が必要となります。

まず、利用する端末が電子調達システムを利用できるかどうか確認してください。

#### ○電子調達システムの利用開始方法

[https://www.geps.go.jp/bizportal/how\\_to\\_use](https://www.geps.go.jp/bizportal/how_to_use)

- ・ソフトウェア環境
- ・ハードウェア環境
- ・ネットワーク環境

ソフトウェア環境	
OS	Microsoft Windows 10（64bit版） Microsoft Windows 11 ※21H2で動作検証済
ブラウザ	Microsoft Edge（最新版）、Google Chrome（最新版） Firefox 60（32bit版）ただしFirefox はポータルサイトのみ対応
.NET Framework	.NET Framework 4.6.1以上

### (3) 環境設定（推奨環境）

ハードウェア環境	
CPU	Core 2 Duo 3GHz 同等以上推奨
メモリ	2GB 以上推奨
ストレージ	ICカードを利用する場合、ドライバ類のインストールのため1GB 以上の空きエリアを推奨 ハードディスクドライブ(HDD)、ソリッドステートドライブ(SSD)とも使用可能
USB ポート等	ICカードを利用する場合は必須
画面解像度	1366 × 768以上

ネットワーク環境	
接続	インターネットに接続していること
電子メール	電子メールが受信できる環境であること
プロトコル	•以下のプロトコルによる通信が可能なこと •HTTP : Hyper Text Transfer Protocol •HTTPS : Hyper Text Transfer Protocol Security •LDAP : Lightweight Directory Access Protocol

### (3) 環境設定（パソコンのセットアップ）

利用する端末が推奨環境の要件を満たしている場合、セットアップを実施してください。利用する端末を複数人で使用している場合、セットアップはユーザーごとに実施してください。

○パソコンをセットアップする

<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/resources/app/html/pcsetup.html>

The screenshot shows the P-Portal website interface. At the top, there is a navigation bar with the P-Portal logo, the text '調達ポータル' (Procurement Portal), and a sub-header '調達情報の確認・入力等を、インターネットを利用して行うことができます。' (You can check procurement information, input, etc., using the Internet). There are links for 'トップ' (Home) and '調達ポータル' (Procurement Portal). A blue button labeled 'メニュー' (Menu) is visible. The main content area features a large heading 'パソコンをセットアップする' (Set up PC) with a plus icon. Below this, there is a list of links: 'このページには以下の内容が含まれます。' (This page contains the following content.), '推奨環境を確認する' (Check recommended environment), 'ICカードとICカードリーダーライターの準備' (Preparation of IC card and IC card reader/writer), '調達ポータルと電子調達システムを使用できるようにする' (Enable use of Procurement Portal and e-procurement system), and 'セットアップが正常に完了したことを確認する' (Confirm that the setup is completed normally). A detailed paragraph follows, explaining that users need to log in to the Procurement Portal and use the GEPS system to perform operations like card insertion and contract signing. It also mentions that users should refer to the '操作マニュアル' (Operation Manual) for details on the Procurement Portal.



## (4) 利用者登録

### 利用者情報を管理する

外部リンクが付いたボタンは政府電子調達システム (GEPS) に遷移します。

#### ▶ 初めて利用する方

[利用者登録](#) >

- 利用者登録で差し戻された場合  
- [利用者情報修正](#) >

#### ▶ 電子証明書/マイナンバーカードで登録した方

- 利用者・資格情報の更新、認証局が同じ電子証明書の追加、電子証明書の削除を行う場合

[利用者情報更新](#)  >

- 入札札・契約業務利用に必要な情報を登録する場合  
- [口座情報登録](#)     
- [委任状作成・承認](#) 

- 認証局が同じ電子証明書の差し替え・失効による再登録を行う場合

[電子証明書更新](#) >

- 電子証明書の紛失による再登録、認証局が異なる電子証明書の追加を行う場合 (代表者のみ)

[利用者情報登録 \(再申請\)](#) >

- 利用者情報登録 (再申請) で差し戻された場合  
- [利用者情報修正 \(再申請\)](#) >

環境設定が完了したら、P2の政府電子調達 (GEPS) の画面にある「利用者申請・更新」を押し、

- ・利用者登録
  - ・利用者情報更新
  - ・電子証明書更新
  - ・利用者情報登録 (再申請)
- などを行います。

<https://www.portal.go.jp/pps-web-biz/UZA01/OZA0101#c6>

# 政府電子調達(GEPS) 操作マニュアル

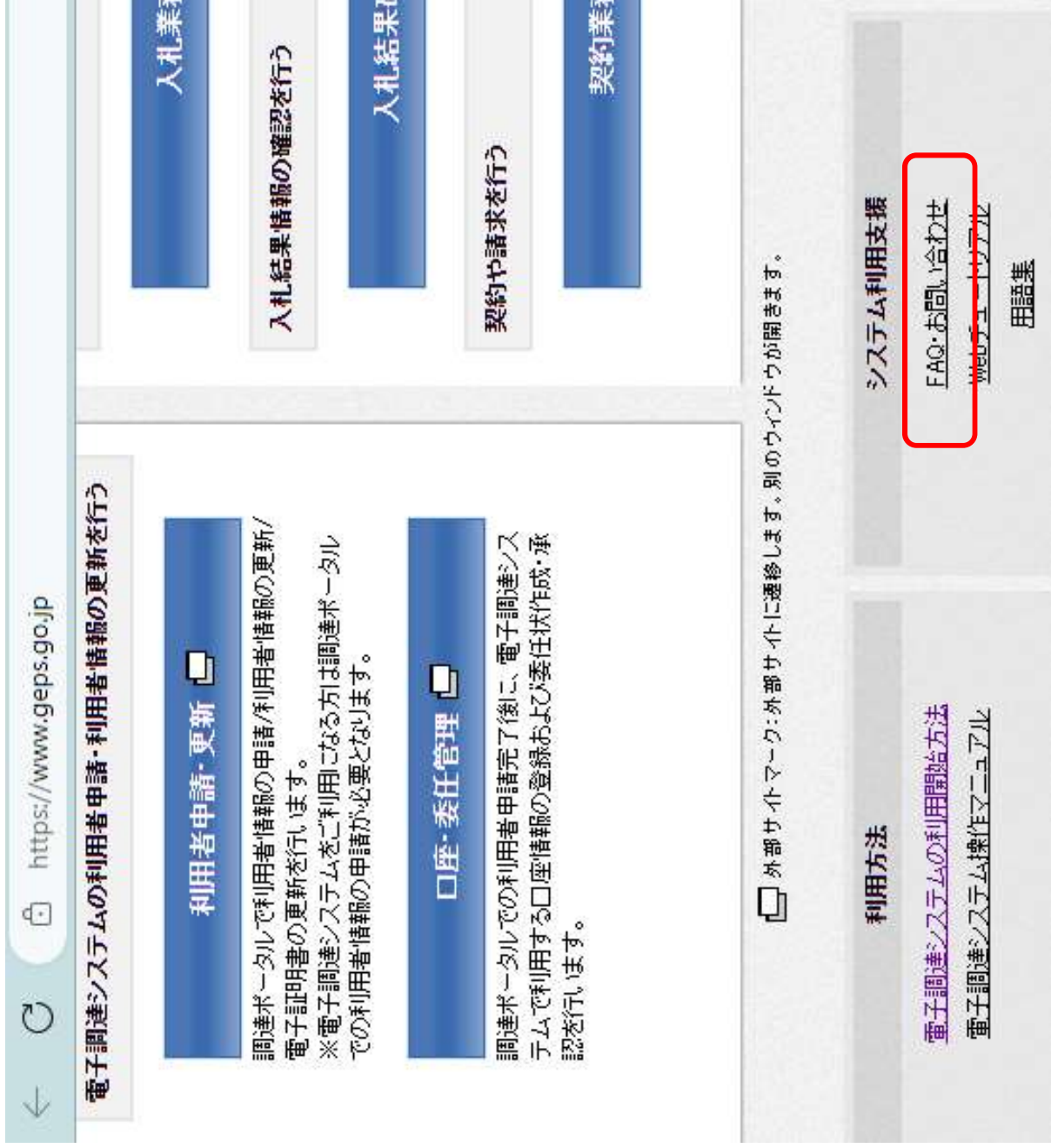
<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/UZA01/OZA0105>

The screenshot shows the top navigation bar of the P-Portal website. It includes the logo, the text '調達ポータル' (Procurement Portal), and a sub-header '調達情報の確認・入札等を、インターネットを利用して行うことができます。' (You can check procurement information, place bids, etc. using the Internet). There are links for '操作マニュアル' (Manual), 'FAQ' (FAQ), and 'お問い合わせ' (Contact Us). Below the navigation bar is a breadcrumb trail: 'トップ > 調達ポータル'. The main heading is '操作マニュアル' (Manual). Below the heading is a paragraph: '各機能についての操作マニュアルをご用意しています。' (We have prepared a manual for each function). At the bottom, there is a list of links: '概要・利用者環境準備' (Overview/Preparation for Users), '共通操作' (Common Operations), '調達情報を探す' (Search for Procurement Information), '事業者情報を探す' (Search for Business Information), '入札・契約を行う(政府電子調達システム(GEPS))' (Place Bids/Contracts (Government Electronic Procurement System (GEPS))), '統一資格関連業務を行う(統一資格審査申請・調達情報検索サイト)' (Perform Unified Qualification Related Business (Unified Qualification Review Application/Procurement Information Search Site)), '事業者情報を探す' (Search for Business Information), '入札・契約を行う(政府電子調達システム(GEPS))' (Place Bids/Contracts (Government Electronic Procurement System (GEPS))), '統一資格関連業務を行う(統一資格審査申請・調達情報検索サイト)' (Perform Unified Qualification Related Business (Unified Qualification Review Application/Procurement Information Search Site)), '事業者情報を探す' (Search for Business Information), and '利用者情報を管理する' (Manage User Information).

-18-

- 概要・利用者環境準備
- 共通操作
- 調達情報を探す
- 事業者情報を探す
- 入札・契約を行う(政府電子調達システム(GEPS))
- 統一資格関連業務を行う(統一資格審査申請・調達情報検索サイト)
- 事業者情報を探す
- 利用者情報を管理する

# 政府電子調達 (GEPS) FAQ・お問い合わせ



## 政府電子調達 (GEPS)

画面の最下部にある「FAQ・お問い合わせ」でよくある質問の一覧を見ることができ、一覧でも分からない場合は、ヘルプデスクへご連絡ください。

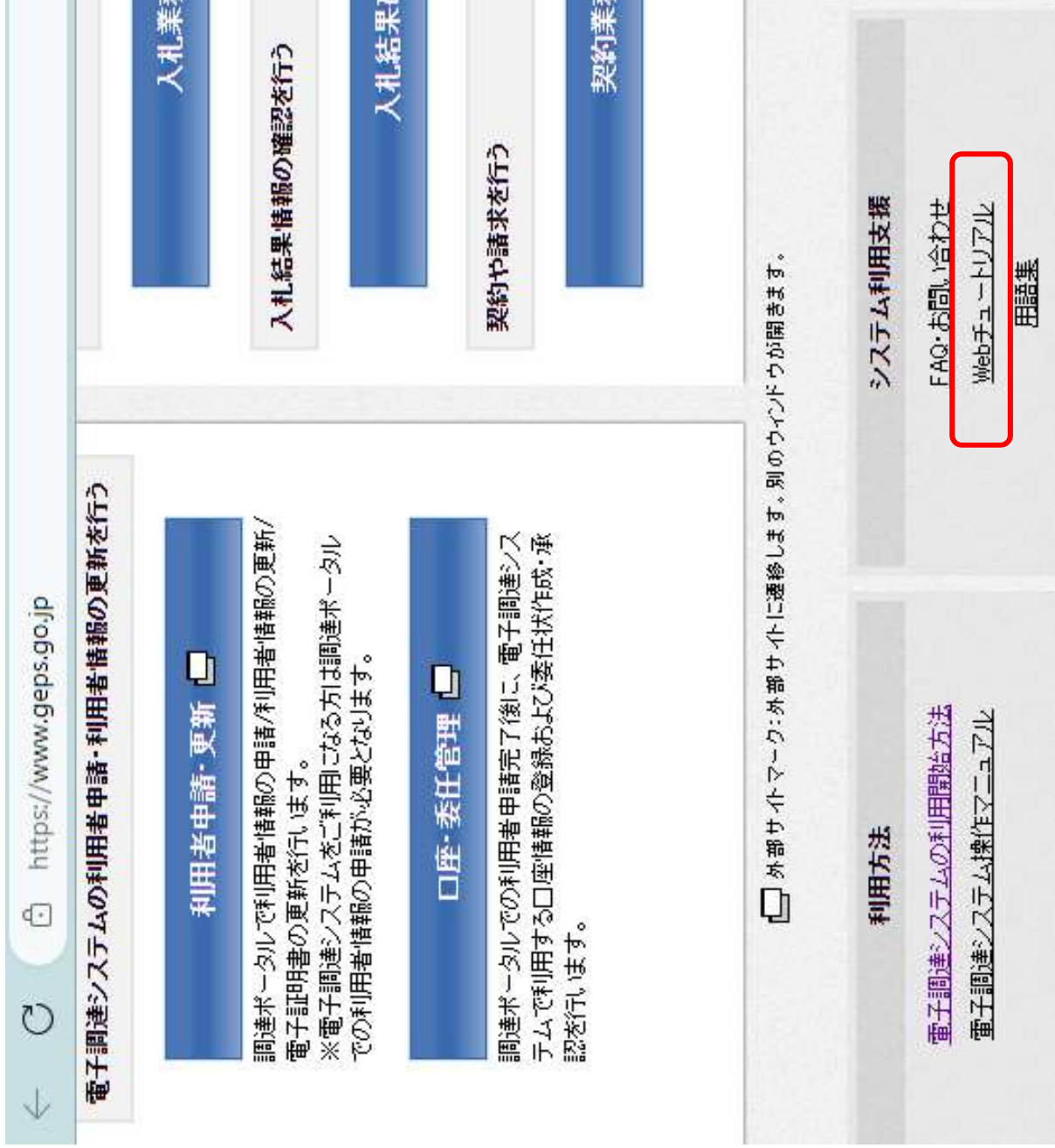
0570-000-683 (ナビダイヤル)

03-4332-7803 (IP電話等をご利用の場合)

FAX: 017-731-3352

受付時間は、平日 9時 00分～17時30分

# 政府電子調達 (GEPs) Webチャートリアル



政府電子調達 (GEPs) 画面の最下部にある「Webチャートリアル」で電子入札を疑似体験、操作方法の習熟をすることが出来ます。

「習熟開始」から入札業務を選択して、電子入札の流れについて体験出来ます。

# 電子調達システム事業者説明

## 電子契約システムの概要

令和5年 2月  
四国森林管理局 経理課

The screenshot shows the GEPs website interface. At the top, there is a navigation bar with the GEPs logo and the text "政府電子調達 (GEPs)". Below this is a search bar with the text "検索" and a search icon. The main content area is divided into several sections:

- 重要なお知らせ** (Important Notice): A section with a blue header and a white background. It contains a notice about the use of the GEPs system for electronic procurement, mentioning the "電子調達システム" and the "調達ポータル" (Procurement Portal). It states that the system will be used for procurement from January 22, 2023, to January 23, 2023 (month/day/year).
- お知らせ** (Notice): A section with a blue header and a white background. It contains a notice about the maintenance of the GEPs system, mentioning the "タイムスタンブサービスのメンテナンス" and the "調達ポータル" (Procurement Portal). It states that the system will be stopped from January 18, 2022, to January 19, 2022 (month/day/year).
- よくあるお問い合わせ** (FAQ): A section with a blue header and a white background. It contains a list of frequently asked questions and answers, including "よくあるお問い合わせ" and "初めてご利用する方へのご案内".
- 過去のお知らせ** (Past Notices): A section with a blue header and a white background. It contains a list of past notices, including "2023年1月19日" and "2023年1月15日".

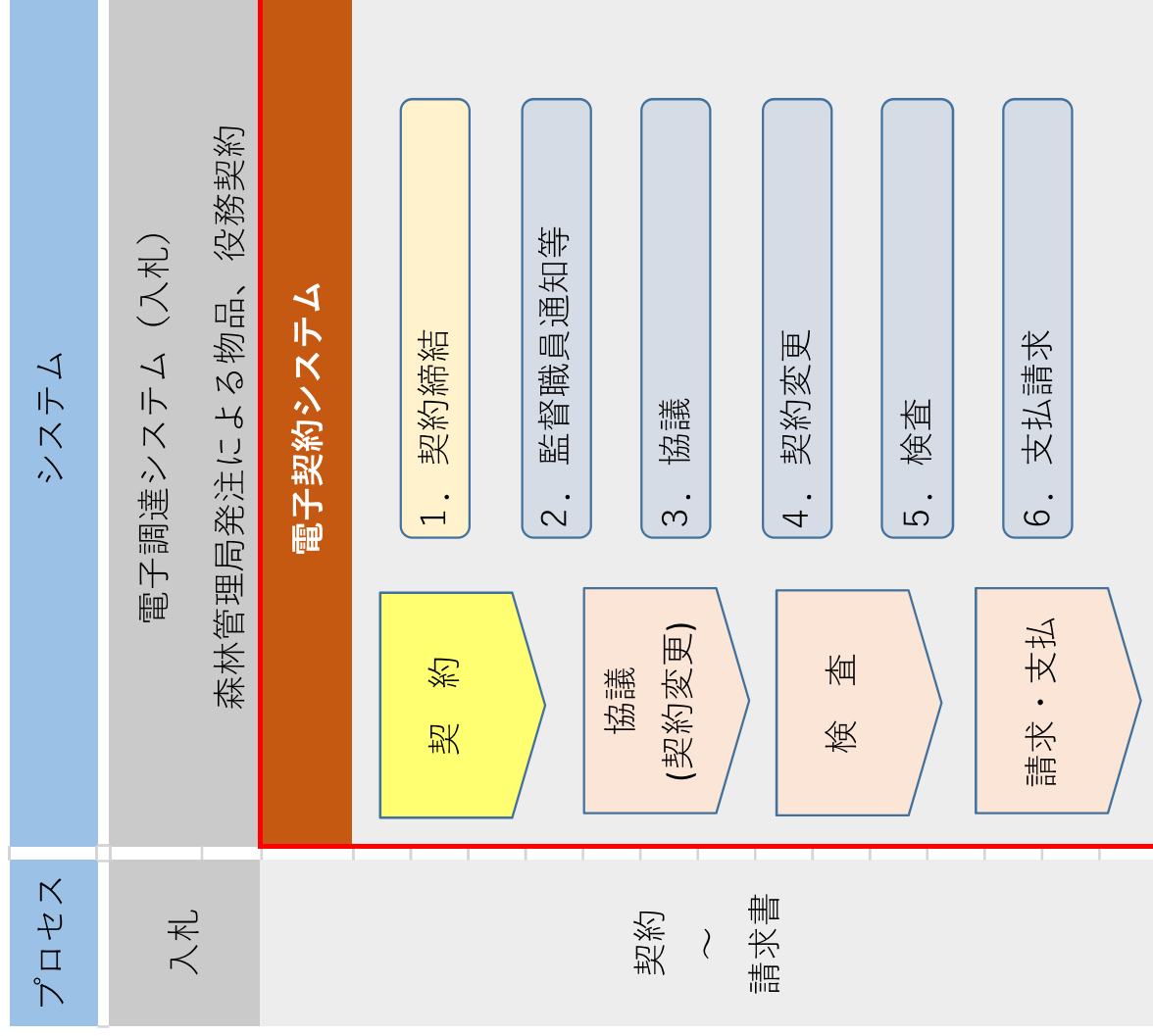
The browser's address bar shows the URL "https://www.geps.go.jp". The browser's search bar is empty. The browser's tabs show "政府電子調達 (GEPs)".

# 1. 電子契約システム(工事・業務)とは

デジタル庁が運用し政府機関(府省等)が共同利用する電子調達システムで、政府が行う「物品・役務」及び「一部の公共事業」に係る一連の調達手続をインターネット経由で電子的に行うことができる電子契約システム(工事・業務)では、従来の紙による契約手続の一連の行為と制度的に同じことを手元のパソコンからインターネットを介して行うことができます。

これにより、場所や時間の制約を最小限として契約から請求業務が電子的に実現されます。

※ 現在の所、右図の電子契約から請求書の流れの中で、契約締結のみを実施し、以降は従来の紙ベースの流れで対応することとします。



## 4. 電子契約システムの概要及び事業者のメリット





## 2. 電子契約システムの導入により期待される効果

### (1) 経費・コスト削減

書面の契約では、紙代やプリンターの電気代やインク代、郵送料などの経費、契約書の作成や郵送、保管・管理に関わる人件費などのコストがかかります。また、契約書を作成する場合は印紙税法に従って印紙税を納めなければなりません。金額が大きければ大きいほど、印紙税額も高くなります。

電子契約システムを導入することで、契約書の作成・送付・保管・管理に関わる経費や人件費を大きく削減することが可能です。また、**電子契約で契約を締結した場合、印紙税もかかりません。**

特に契約の件数が多ければ多いほど、あるいは契約金額が高額であればあるほど、電子契約を導入するメリットも大きくなります。

### (2) コンプライアンスの強化

電子契約システムを利用し、適切な認証を行えば、本人以外が契約行為をすることを防ぐことができます。タイムスタンプにより契約を締結した日時が記録され、改ざんや不正アクセスを行った場合は記録に残るので、不正行為のリスクが大幅に低減されます。契約書の原本データはクラウドに保管されるため、紛失のリスクも低く、コンプライアンスの面でもメリットが大いにあります。

### (3) 業務効率の向上

紙の契約書で契約を締結する場合は、契約書を印刷・郵送する、相手方に署名押印して返送してもらう、自局で署名押印をする、相手方に郵送する、原本を保管するという作業が必要です。

電子契約システムでは、紙への印刷や郵送、署名押印などの作業が不要になり、今まで契約書の作成や郵送にかかっていた時間が短縮されるため、業務効率を大幅に向上させることができます。

また、原本はクラウド上に保存され、契約書をファイルに綴じて保管する、内容を確認する際に原本を探し出すといった手間も不要です。

## 5. 民側利用者において必要な対応

### (1) 競争参加資格(全省庁統一資格)の取得

物品・役務に係る全省庁統一資格を保持しているかどうか確認し、資格を保持していない場合は資格の取得を行います。

### (2) 電子証明書の取得

電子調達システムに対応した認証局が示されており、民側利用者はその中から任意に認証局を選択し、電子証明書の申請を行います。

### (3) 環境設定

使用しているパソコンやネットワークが推奨環境の要件を満たしているか確認し、ログイン方法によるパソコンのセットアップを行います。電子調達システムへのログインし、「クライアント環境確認」ページで電子証明書読み込み確認が正常に動作しているか確認を行います。

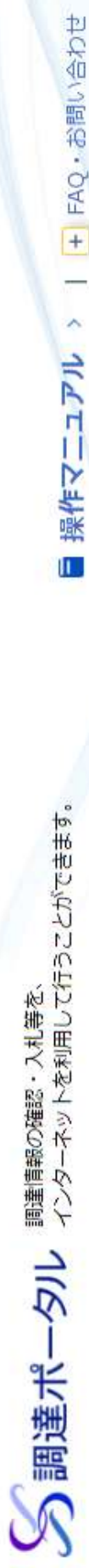
### (4) 利用者登録

政府電子調達(GEPS)サイトに掲載されている「電子調達システム操作マニュアル」の「利用者登録と委任編」の手順に従い登録を行います。

※事業者が紙で入札し、電子調達システムで開札、落札結果の登録を行う場合については、民側利用者において必要な対応はありません。

# 政府電子調達(GEPS) 操作マニュアル

<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/UZA01/OZA0105>



トップ > 調達ポータル

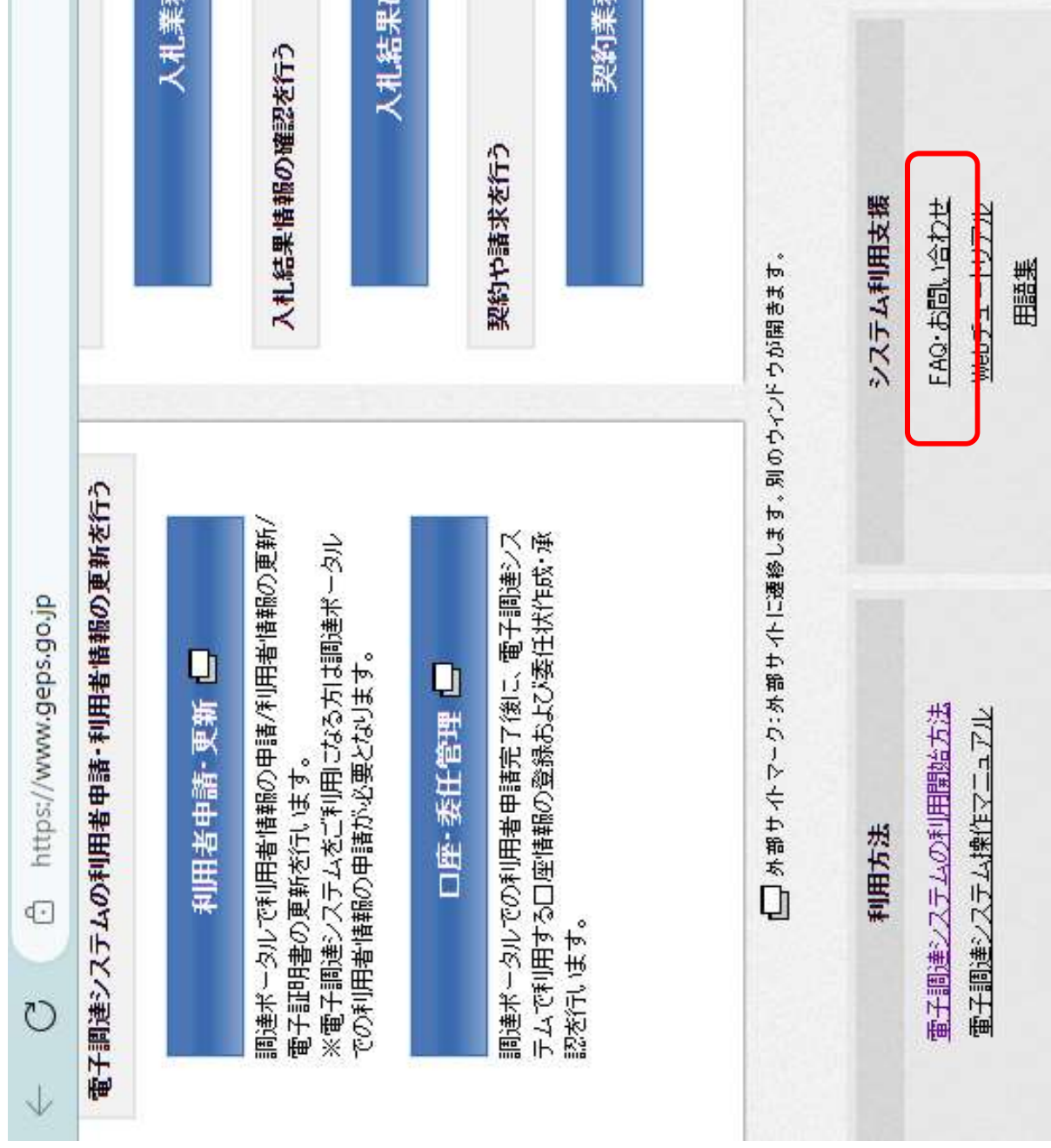
## 操作マニュアル

各機能についての操作マニュアルをご用意しています。

[概要・利用者環境準備](#) | [共通操作](#) | [調達情報を探す](#) | [事業者情報を探す](#) | [入札・契約を行う\(政府電子調達システム\(GEPS\)\)](#)  
[統一資格関連業務を行う\(統一資格審査申請・調達情報検索サイト\)](#) | [事業者情報を管理する](#) | [利用者情報を管理する](#)

- [概要・利用者環境準備](#)
- [共通操作](#)
- [調達情報を探す](#)
- [事業者情報を探す](#)
- [入札・契約を行う\(政府電子調達システム\(GEPS\)\)](#)
- [統一資格関連業務を行う\(統一資格審査申請・調達情報検索サイト\)](#)
- [事業者情報を管理する](#)
- [利用者情報を管理する](#)

# 政府電子調達 (GEPs) FAQ・お問い合わせ



## 政府電子調達 (GEPs)

画面の最下部にある「FAQ・お問い合わせ」でよくある質問の一覧を見ることができ、一覧でも分からない場合は、ヘルプデスクへご連絡ください。

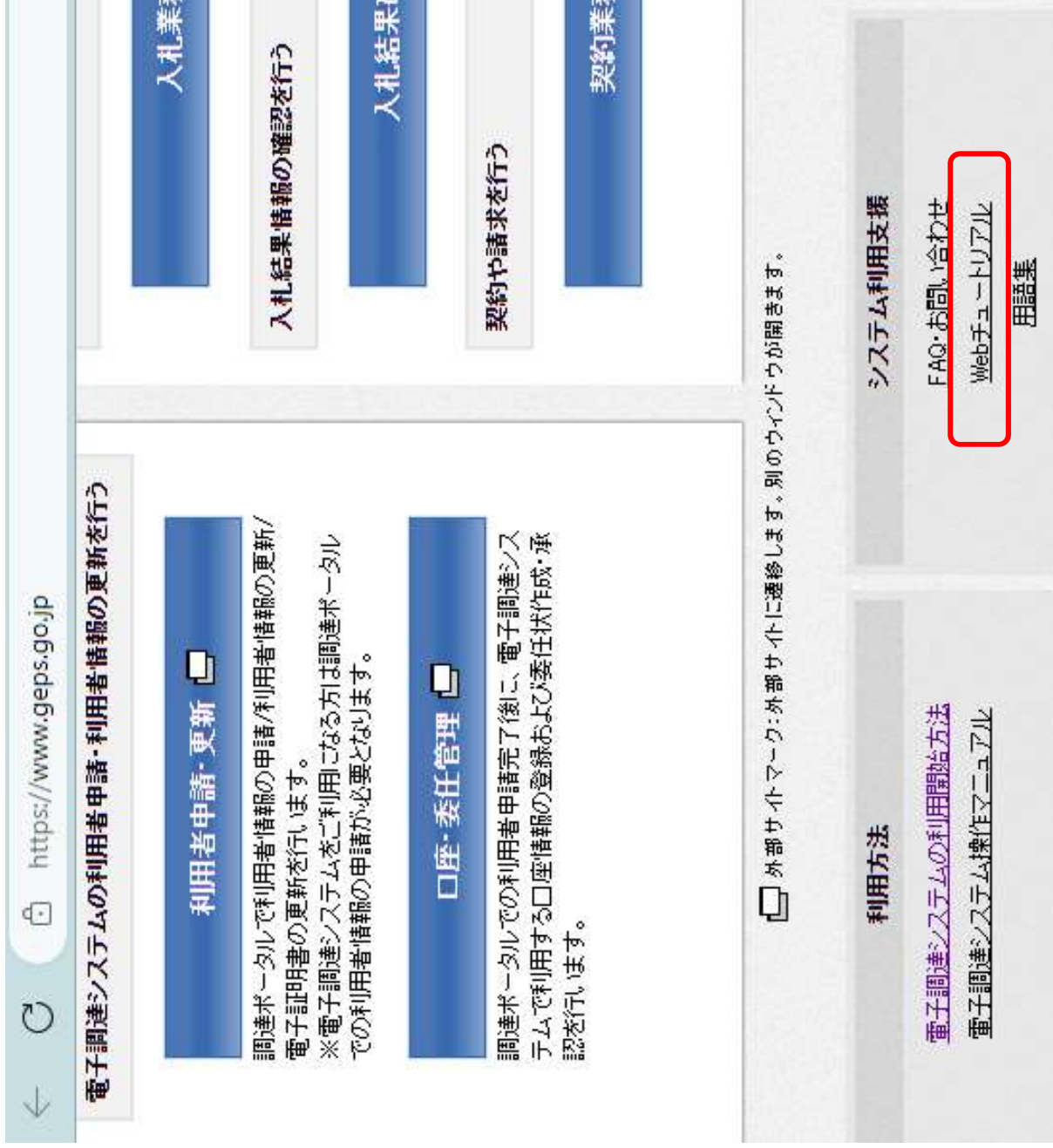
0570-000-683 (ナビダイヤル)

03-4332-7803 (IP電話等をご利用の場合)

FAX: 017-731-3352

受付時間は、平日 9時 00分～17時30分

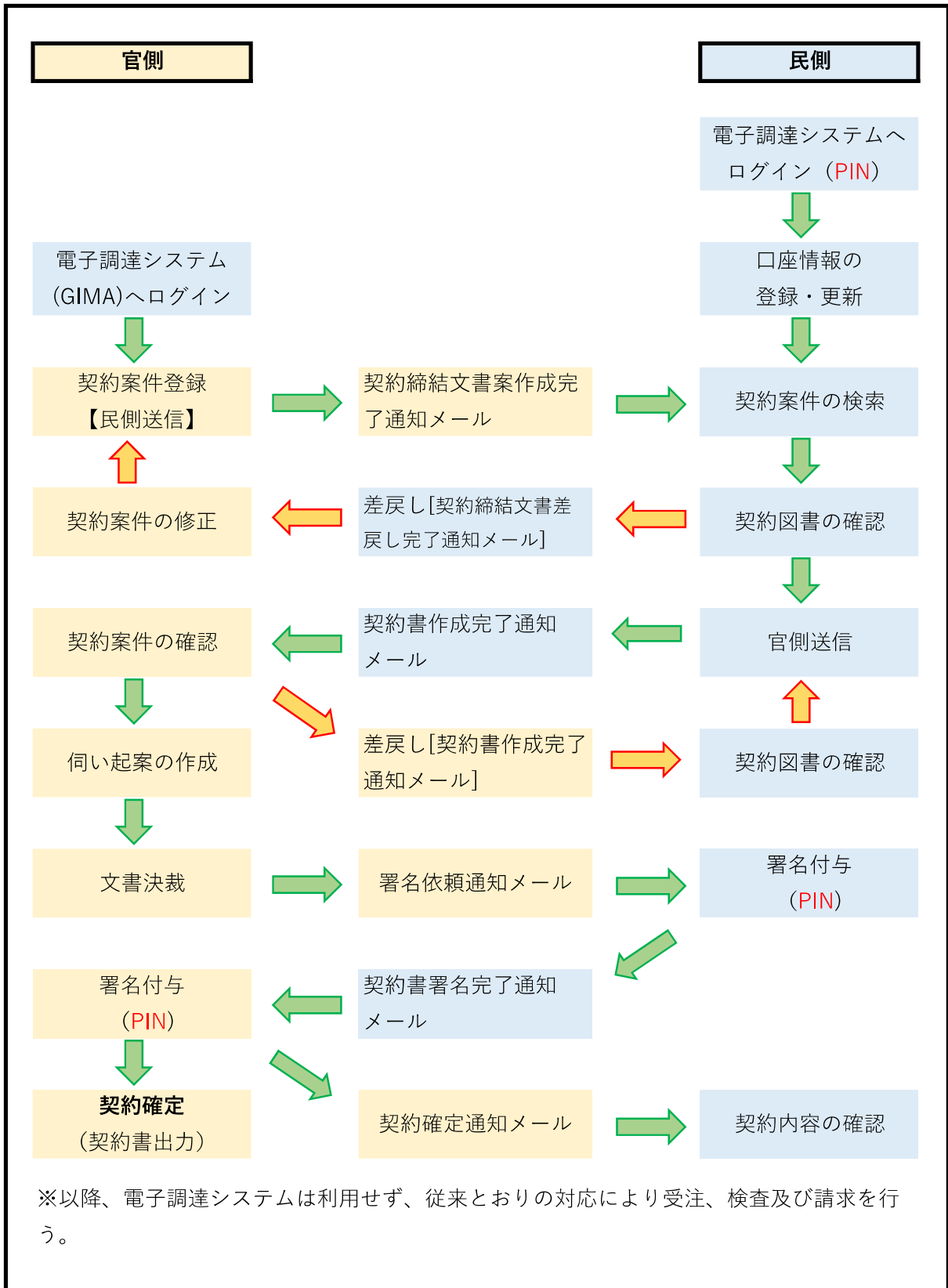
# 政府電子調達 (GEPs) Webチュートリアル



政府電子調達 (GEPs) 画面の最下部にある「Webチュートリアル」で電子入札を疑似体験、操作方法の習熟をすることができます。

「習熟開始」から契約業務を選択して、電子契約の流れについて体験できます。

# 電子契約締結の流れ(簡易版)



通常の流れ



PIN番号：ICカードを利用する際の暗証番号

問題があった場合

